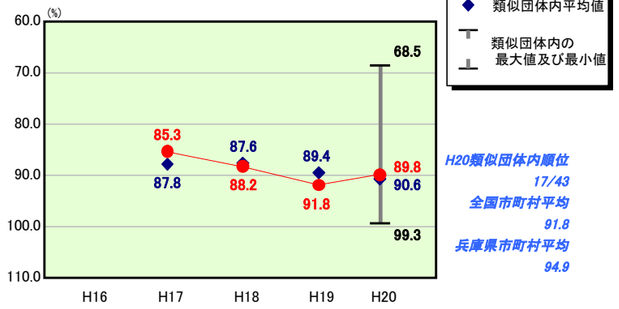
歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

兵庫県 たつの市

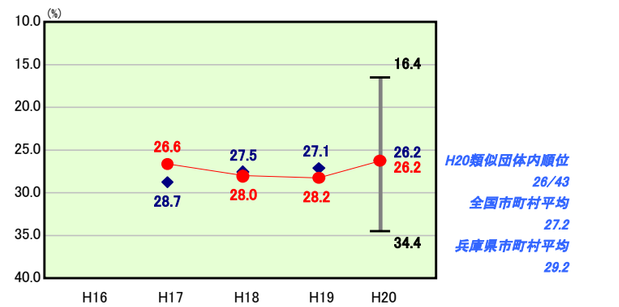
経常収支比率の分析

経常収支比率(合計)



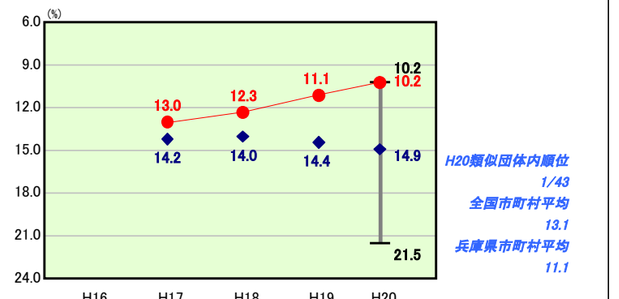
H20類似団体内順位 17/43
全国市町村平均 91.8
兵庫県市町村平均 94.9

人件費



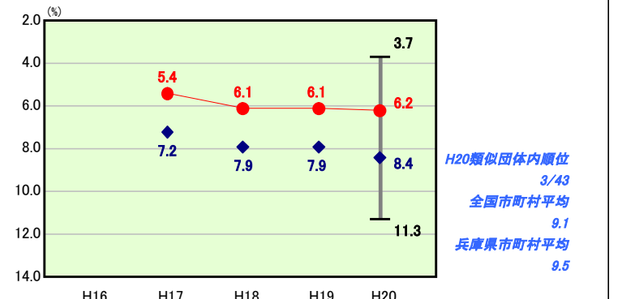
H20類似団体内順位 26/43
全国市町村平均 27.2
兵庫県市町村平均 29.2

物件費

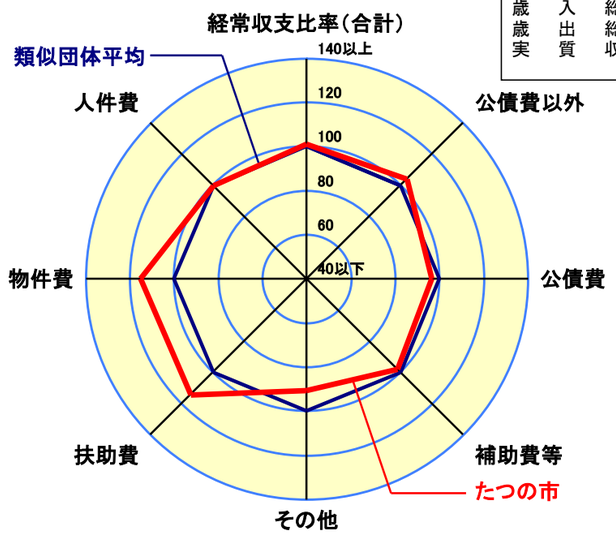


H20類似団体内順位 1/43
全国市町村平均 13.1
兵庫県市町村平均 11.1

扶助費



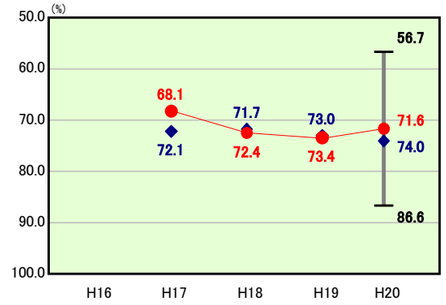
H20類似団体内順位 3/43
全国市町村平均 9.1
兵庫県市町村平均 9.5



人口		81,405 人(H21.3.31現在)
面積		210.93 ㎢
標準財政規模		20,423,115 千円
歳入総額		32,585,304 千円
歳出総額		31,830,146 千円
実質収支		430,491 千円

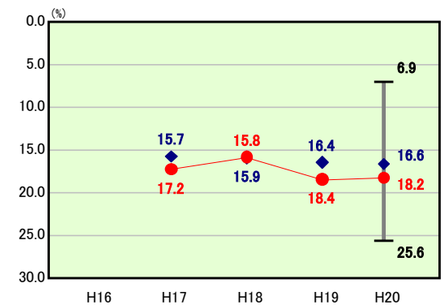
※1　本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。（偏差値は平均を100としている。）
　2　当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
　3　類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

公債費以外



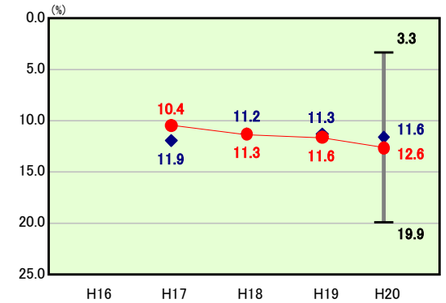
H20類似団体内順位 14/43
全国市町村平均 71.7
兵庫県市町村平均 70.6

公債費



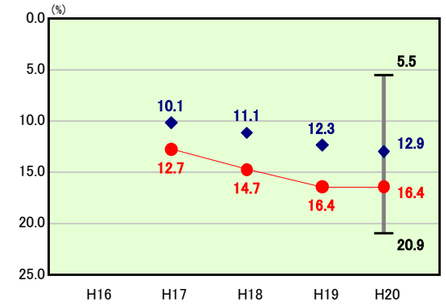
H20類似団体内順位 27/43
全国市町村平均 20.1
兵庫県市町村平均 24.3

補助費等



H20類似団体内順位 22/43
全国市町村平均 10.6
兵庫県市町村平均 8.8

その他



H20類似団体内順位 37/43
全国市町村平均 11.7
兵庫県市町村平均 12.0

分析欄

注:各項目の経年推移(折線グラフ)については、合併以降(17年度～)のみを表示している。

●経常収支比率
　人件費、物件費等の削減効果により、経常収支比率全体としては2．0%改善し、類似団体平均値を0．8%下回ったが、今後は、合併特例債の発行増による公債費の増加も見込まれるため、引き続き人件費、物件費の抑制に努めるとともに、市税の収納率向上や各種使用料の見直しなど、一般財源の確保に努めていく。

●人件費
　ラスパイレス指数は類似団体平均に比較して0．5ポイント低いものの、依然として人口千人当たり職員数が類似団体に比べて1．48人多いため、経常収支比率としては類似団体と同水準(26．2%)となっている。
　総人件費の抑制を図るため、地域手当について18年度には5%から3%に、20年度には3%から0%に見直した。今後も引き続き諸手当の見直しを進めるとともに、職員数についても職員定員適正化計画に基づき、定数の削減に努めていく。

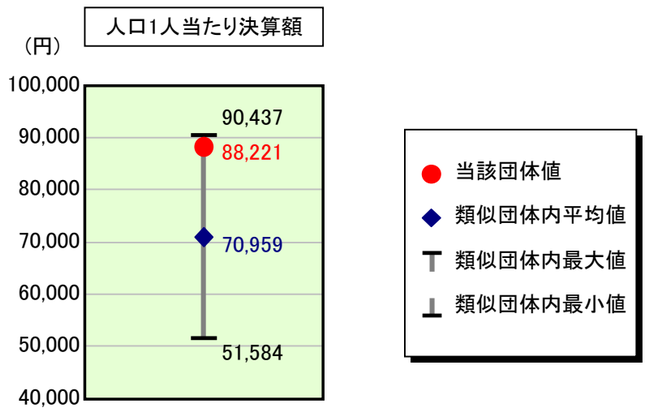
●公債費
　合併前の旧市町で実施した事業に係る起債償還が年々増加しており、22年度から23年度にピークを迎えるため、経常収支比率は今後上昇する見込みである。また、特別会計や一部事務組合への資本費繰出も同時期にピークを迎えるため、実質公債費比率についても今後上昇する見込みであるが、新発債の抑制、合併特例債などの有利な起債の活用、既発債のより低利への借換えなどにより、起債許可基準である18%を超えないようにしていく。

●その他(普通建設事業費)
　合併直後からの合併前の旧市町事業計画の見直しにより、人口1人当たり決算額は、18年度は対前年度比▲22．7%、19年度は対前年度比▲2．9%と減少傾向にあったが、新市建設計画による駅周辺整備や道路ネットワーク整備などの大型事業の実施に加え、学校教育施設の耐震化工事を順次進めた結果、20年度は対前年度比4．1%増加に転じた。今後もこれらの事業の本格化により増加する傾向があるが、事業年次計画の見直しや事業精査により、事業費の抑制と平準化に努めていく。

歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

兵庫県 たつの市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



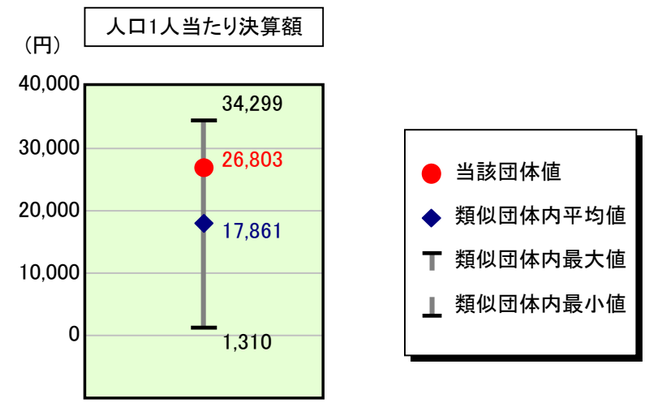
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額（千円）	人口1人当たり決算額		
		当該団体（円）	類似団体平均（円）	対比（%）
人件費	6,419,790	78,862	64,369	22.5
賃金（物件費）	526,478	6,467	4,861	33.0
一部事務組合負担金（補助費等）	344,924	4,237	5,206	▲ 18.6
公営企業（法適）等に対する繰出し（補助費等）	107,353	1,319	1,030	28.1
公営企業（法適）等に対する繰出し（投資及び出資金・貸付金）	－	－	－	－
公営企業（法非適）等に対する繰出し（繰出金）	338,956	4,164	2,189	90.2
事業費支弁に係る職員の人件費（投資的経費）	111,906	1,375	1,554	▲ 11.5
▲退職金	▲ 667,786	▲ 8,203	▲ 8,251	▲ 0.6
合計	7,181,621	88,221	70,959	24.3

参考

	当該団体	類似団体平均	対比（差引）
人口1,000人当たり職員数（人）	8.38	6.90	1.48
ラスパイレス指数	97.1	97.6	▲ 0.5

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

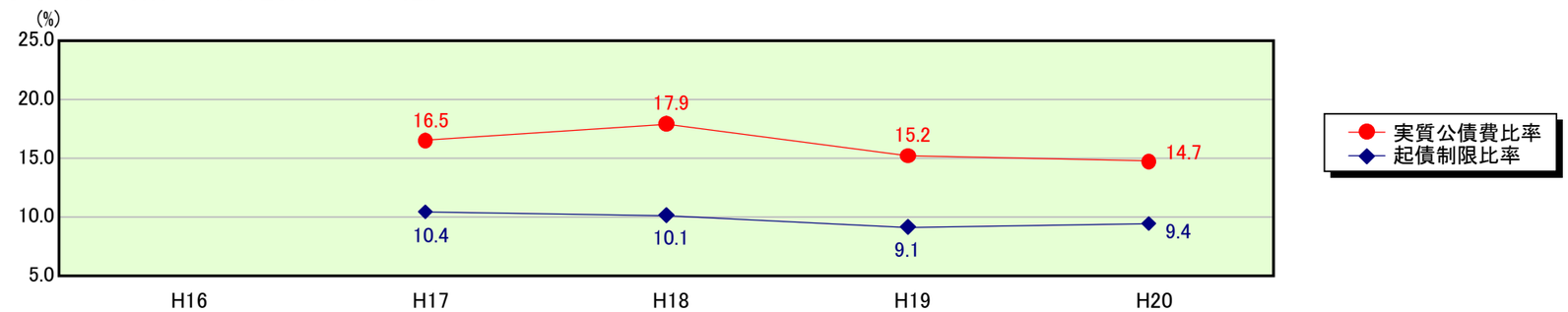


公債費及び公債費に準ずる費用（実質公債費比率の構成要素）

	当該団体決算額（千円）	人口1人当たり決算額		
		当該団体（円）	類似団体平均（円）	対比（%）
公債費充当一般財源等額（繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。）	3,400,579	41,774	27,641	51.1
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの（年度割相当額）等	33,333	409	34	1,102.9
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	2,296,698	28,213	14,201	98.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	777,850	9,555	3,062	212.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	－	－	1,132	－
一時借入金利子（同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く）	－	－	43	－
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 4,326,553	▲ 53,148	▲ 28,253	88.1
合計	2,181,907	26,803	17,861	50.1

平成21年４月１日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている（以下の項目について同じ。）。

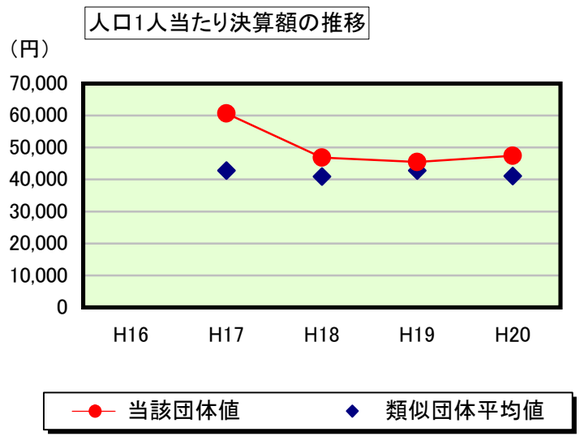
※参考　実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

兵庫県 たつの市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額（千円）	人口１人当たり決算額				
		当該団体（円）	増減率（%）(A)	類似団体平均（円）	増減率（%）(B)	(A)－(B)
H16	－	－	－	－	－	－
うち単独分	－	－	－	－	－	－
H17	5,001,279	60,629	－	42,811	－	－
うち単独分	3,780,783	45,833	－	29,783	－	－
H18	3,859,432	46,874	▲ 22.7	40,944	▲ 4.4	▲ 18.3
うち単独分	1,859,086	22,579	▲ 50.7	26,436	▲ 11.2	▲ 39.5
H19	3,717,510	45,516	▲ 2.9	42,793	4.5	▲ 7.4
うち単独分	1,524,661	18,668	▲ 17.3	25,038	▲ 5.3	▲ 12.0
H20	3,858,760	47,402	4.1	41,052	▲ 4.1	8.2
うち単独分	1,841,577	22,622	21.2	25,573	2.1	19.1
過去５年間平均	4,109,245	50,105	▲ 7.2	41,900	▲ 1.3	▲ 5.9
うち単独分	2,251,527	27,426	▲ 15.6	26,708	▲ 4.8	▲ 10.8